

令和6年1月11日

医療機関等
管理者 殿

日本災害リハビリテーション支援協会（JRAT）
代表 栗原 正紀
（公 印 省 略）

令和6年能登半島地震による JRAT 活動への派遣について（お願い）

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は本協会活動に深いご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和6年能登半島地震によって、特に石川県では津波も伴い、甚大な被害がでており、多数の死亡者のみならず、人口の50%以上が避難生活を余儀なくされている地区もあり、未だ避難所の全容が掴めていない状況です。

私共、日本災害リハビリテーション支援協会（JRAT）では1月4日に東京都内（日本リハビリテーション病院・施設協会事務局隣）に中央対策本部を開設、且つ石川 JRAT による災害対策本部が金沢医科大学に立ち上がり、支援活動を進めています。

このたび、石川県は石川 JRAT との協定を締結し、正式に現地派遣の支援要請が JRAT 宛に出されました。このため先日、各県に於きます JRAT 組織（地域 JRAT）代表者等へ全国規模で支援派遣を行うことを発信し、支援チームの登録・派遣をお願いしたところです。

つきましては、貴機関職員の JRAT 活動参加に格段のご配慮を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

なお、本支援活動は、石川県と石川 JRAT との協定に基づいたものであり、災害救助法が適応されることとなります。

謹白

記

- 活動場所：石川県被災地域（主に避難所等）
- 派遣期間：天候や道路事情等により制限されますが5日間を上限予定（その前後に移動日）
- 業務内容：JRAT 現地対策本部支援業務および避難所支援業務
- 問合せ先：日本災害リハビリテーション支援協会（JRAT）
令和6年能登半島地震 JRAT 中央対策本部
電話：070-4028-5471
メール：jrat.r06notohantou@gmail.com

以上